

クレオ大阪

(大阪市立男女共同参画センター) の取組み

キーワード：家庭生活・地域活動への参画、男性相談、交流

活動の内容 家事育児、自己発見、男性相談など、幅広い事業を実施

クレオ大阪（大阪市立男女共同参画センター）は大阪市男女共同参画施策の推進拠点としてさまざまな事業を指定管理者により運営しています。

その一つとして男性にとっての男女共同参画を進めるため、家庭生活・地域活動への参画につながる料理や手芸、子育て支援、自己発見・自己発信などの各種セミナーや、育児参加を応援する写真コンテストなど楽しんで参加していただける事業を実施しています。

一方、長時間労働や地域での孤立など、男性が抱えるさまざまな悩みのための相談への対応も重要です。

活動のきっかけや目的 固定的性別役割分担意識の解消、地域活動への参画を

男性は固定的性別役割分担意識や長時間労働の常態化などから家庭生活や地域活動に関わるのが困難な場合があります。参画を進めるために、男性の日常生活の自立能力を高めることや、男性の育児参加の機運醸成、育児や介護などをテーマとした男性対象のセミナーへの積極的な参加のよびかけ、地域とのつながりが希薄であった人が今後地域活動に参画できるような仕組みづくりなどの取組みが重要な事から、クレオ大阪では対象に応じた事業を工夫をこらして実施しています。

また、男性相談は平成16年度から先駆的に取り組んでいます。男性が男性の話を聴き、十分に受け止め、解決に向けて共に考えること、というスタンスで実施しており、DV被害者支援の一環において、DV加害者にも対応しています。

活動の成果や今後の展開 男性の育児参加や交流、地域活動参画へ

セミナーをきっかけにクレオ大阪に初めて来られる方も多く、利用者の拡大につながっています。イクメン写真コンテストでは政令指定都市男女共同参画センターの意見交換会をきっかけに、いくつかの政令指定都市の共同事業として実施しており、平成22年度から回を増すごとに応募者数が増えるなど（平成24年度92通）男性の育児参加の機運醸成を図っています。

また、男性相談では7年間の実績をもとに、男性相談員の養成講座と男性相談員がファシリテーターを担当するグループワークにつながっています。

今後に向けて、受講者が学んだ情報や技術を地域の男性に伝えていくインストラクター養成や、受講後のメーリングリスト作成による情報交換、グループ化支援など家庭生活・地域活動への参画を自主的に行っていくような仕組みづくり、参加者同士の交流から地域活動への参画へとつながりを持つような働きかけが始まっています。

ポイント

- ・料理初心者の講座では、土鍋一つ、調味料一つの簡単料理が好評。煮込んでいる間に地域参画などの講義を聞く時間を設け、時間の使い方も効率的に行いました。
- ・子どもと父親（祖父）二人一組の料理教室では、男性が参加しやすくなり、同時刻の別の場所で母親向けの事業を実施することで、家族で参加ができたことが好評でした。
- ・男性の自己発見・自己発信をテーマにしたセミナーでは、自己アピール、カラー診断、コミュニケーションなど参加・体験型で行い、グループワークで役割（リーダー、書記等）をお願いすることにより意欲的に参加していただきました。
- ・イクメン写真コンテストでは、入賞者に対して副賞を用意し、クレオ大阪で全作品を展示。また、表彰式を実施するなどイクメンの評価を応募者に伝えることができました。
- ・グループワークでは、絵本の読み聞かせを子どもと一緒に楽しんだ後に、父親だけでのトークセッションを始めることで、参加しやすくなるよう工夫しました。
- ・広報ではチラシやセミナーの名称を工夫し、女性に男性の集客の協力を依頼することも有効です。

その他

（担当者のやりがい）

・参加者の喜びの声や笑顔をいただいたとき、セミナーをきっかけに初めて来館していただいたときなどにやりがいを感じられます。また、参加者からの“生の声”は今後の事業企画の際にとっても大切なものです。

（参加者の声）

- ・他のパパと話をする機会は少ないので、貴重な意見を聞いてよかった。
- ・普段料理はすべて妻にまかせてしまっていますが、自分でやってみて大変だとわかった。
- ・妻には働き続けてもらいたいし、自分自身も子どもにできるだけ積極的にかかわりたい。
- ・引きこもりだった自分が少しだけだが前に進むことができた。外に出ることが億劫だったが、今回参加して感謝している。
- ・退職後の生き方を考えていたので、大変参考になった。 など

あうんの呼吸でコミュニケーション力を磨く

「男を磨こう メンズカレッジ」



「にこにこ家族力UPセミナー パパッとキッチン♪

子どもとつくろうパパごはん」



平成 24 年度イクメン写真コンテスト
グランプリ受賞作品



[タイトル] お湯加減いかがですか？ん～まあまあかな♪

[エピソード] 休みの日の午後は、パパが沐浴担当。台所に設置したベビーバスは、ノッポのパパにはちょっと低く腰の痛みを耐えながら一生懸命入れてくれているところです。安心感のある大きな手に、息子も気持ち良さそうでした。

[応募者] 有光 薫さん

【自治体・事業紹介】

名称：大阪市

事業開始年：平成 5 年度～

概要：クレオ大阪（市立男女共同参画センター）
での実施事業

ホームページアドレス：

<http://www.creo-osaka.or.jp/>